北海道高等学校定時制・通信制パワーアップ事業推進計画書　［令和７年度（2025年度）］

学校名	北海道　有朋　高等学校　（ 定 ・ 通 ）	校長名	阿　部　　穣
所在地	札幌市北区屯田９条７丁目		

（令和７年（2025年）５月１日現在）

学　　年		１年	２年	３年	４年	合　計	教　員　数（校長・教頭を除く）	
生徒数	男	582	263	424	277	1,546		
	女	647	361	583	404	1,995	教　諭	61
	計	1,229	624	1,007	681	3,541	養護教諭	0
学　級　数		実施校12 協力校32	実施校12 協力校32	実施校12 協力校32	実施校12 協力校32	実施校12 協力校32	合　計	61

協力校	北海道有朋高等学校通信協力校から1～2校　（全・定・通）	校長名	
協力校	北海道　　高等学校　（全・定・通）	校長名	

実践研究の概要	〔実践研究課題〕	〔実践研究の概要〕
	イ　通信教育の改善･充実 (1) 協力校の学習の質の向上とサポート体制の整備 (2) 協力校における地方指導員、面接指導講師の負担軽減の方策	 (1) 生徒の取組状況を把握し、指導方法の改善・充実を図る。 (2) 協力校の生徒への望ましい学習支援に向けた、実施校教員による学習支援体制を充実させる。

実践研究計画	月	実　践　研　究　内　容
	5	・今年度の実践研究計画の立案
	6	・校内における定通パワーアップ事業運営委員会の開催
	7	・実施研究内容の検討、先進校の事例収集
	10	・協力校訪問による実態把握・学習支援の実施
	1	・実践研究報告書の作成及び提出
	2	・定通パワーアップ研究協議会の開催

実践研究の成果及び評価

〔期待される成果〕

・協力校における課題を明確にし、実施校として支援できる内容を全体で共有し、地方指導員や面接指導講師の負担軽減を図ることで、協力校生徒への学習支援体制を整備し、学習の質の向上を目指すことができる。

・生徒一人一人の特性に応じたきめ細かな指導・支援を実施することで、「自立と社会参加」へつなげていく。

・本事業を通して、定時制・通信制教育に関わる教職員一人一人の意識向上とスキルアップを図る。

〔評価方法〕

・生徒から提出される「教育相談レポート」、スクールカウンセラー及び教科担任や地方指導員等からの聞き取りやアンケートをもとに実践研究成果を検証・分析して評価する。